

日本歯周病学会第50回歯科衛生士教育講演会報告 (公益社団法人日本歯科衛生士会第3次生涯研修)

- 主催**：日本歯周病学会（歯科衛生士関連委員会）
- 共催**：滋賀県歯科衛生士会
- 日時**：平成25年10月6日（日）13：00～16：10
- 場所**：ピアザ淡海 県民交流センター 207号室
(大津市におの浜1丁目1番20, TEL 077-527-3315)
- 演題**：①知っていますか？ メンテナンスとSPTの違い
②やってみよう！禁煙支援
- 講師**：日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 委員 小田 茂
日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会 委員 茂木美保

研修単位：①②の両方に該当する場合は、①②それぞれの単位取得が可能

- ①日本歯周病学会 会員の場合
- ・認定歯科衛生士制度における申請時の教育研修単位（参加者8単位）
 - ・更新時の生涯研修単位（10単位）
- ②日本歯科衛生士会 会員の場合
- ・第3次生涯研修制度に基づく専門研修単位（歯周治療の基本技術3単位）
 - VI-F SPT・メンテナンスの実際 1単位
 - III-C 禁煙指導について 2単位

- 日程**：12：30 受付
- 13：00 開会の挨拶：滋賀県歯科衛生士会 会長 石黒幸枝
- 13：05 講演・演習「やってみよう！禁煙支援」（茂木美保 委員）
- 14：35 休憩
- 14：45 講演「知っていますか？ メンテナンスとSPTの違い」（小田 茂 委員）
- 15：50 まとめ（茂木美保 委員）
- 16：10 閉会：滋賀県歯科衛生士会 副会長 村西加寿美

内容：受講生は63名の歯科衛生士で、内訳は、日本歯科衛生士会会員は29名、本学会会員は27名（本学会認定歯科衛生士は15名）、会員外は7名であった。始めに、滋賀県歯科衛生士会石黒会長の挨拶がなされた後、茂木美保委員により「やってみよう！禁煙支援」の講演・演習が行われた。最初に、日本歯科衛生士会第3次生涯研修制度および本学会認定歯科衛生士制度の説明が簡単になされた後、歯周病と喫煙（リスクファクター、喫煙の影響など）、禁煙支援の導入方法、禁煙支援のポイントについて詳細な説明がなされた。演習としては、二人一組になり、実際の禁煙指導のロールプレーが行われた。休憩をはさみ後半は、「知っていますか？ メンテナンスとSPTの違い」の題名で小田 茂 委員の講演が行われた。内容としては、厚労省平成23年歯科疾患実態調査の残存歯および歯周病に関するデータ、メンテナンスとSPTの違い、SPTの臨床的重要性、SPT時の実施内容（医科的歯科的既往歴の再評価・リスクファクターの情報、口腔衛生状態・歯周組織・口腔の評価、現症の説明と再指導、必要な部位のスケーリングルートプレーニング、専門家による機械的歯面清掃）等についてであっ

た。その後、再度、茂木美保委員により「やってみよう！禁煙支援」に関するクイズとまとめが行われた。最後に、質疑応答を行い、滋賀県歯科衛生士会村西副会長の挨拶で閉会となった。

以上

文責：日本歯周病学会歯科衛生士関連委員会委員

小田 茂



石黒幸枝滋賀県歯科衛生士会会長の挨拶



演者：小田 茂 歯科衛生士関連委員会委員



ロールプレイの様子



会場の様子



演者：茂木美保 歯科衛生士関連委員会委員